

貧狼 破軍 武曲 巨門 文曲 廉貞 祿存 輔星

財 病 離 義 官 劫 害 吉

カ子

〔書言字考節用集七器財カ子曲尺カ子也〕

〔源平盛衰記三十五〕高綱渡宇治河事

高綱ハ窮竟ノ逸物ニ乗タレバ宇治河ハヤントイヘ共淵瀬ヲ不云サバメカシテカ子ニ渡シ向  
ノ岸近ク成テ高綱ガ馬綱ニ懸テ足ヲサト步除クレバ大刀ヲ拔大綱小綱三筋サト切流向ヒノ  
岸ヘ打上略武藏國住人男衾島山庄司重能ガ子息重忠ハ略中渡セ殿原々々略馬ニモ人ニ  
モ力ヲ副ヘヨ金ニ渡シテ誤スナ

〔後押小路内府抄〕練步事

當家練様略張肱拔笏云々此事張肱者肱ヲ肩ノトホリニカ子ニ持

〔寛文新編塵劫記〕町つもりの事

むかひに人のたちてゐる所迄とをさ何程と云三町廿八間二尺一寸七分有といふ法に三寸有  
かねに長二尺一寸七分ある糸をつけて口に糸をくはへてむかひの人のたけを見る時にかね  
にて八厘にみゆる時は是に三をかくれば二分四厘と成

〔人倫訓蒙圖彙四〕御錦屋 大和錦とて由緒あるとかや金一尺代貳分五分東洞院二條下ル町一

井五良左衛門

〔嬉遊笑覽二上〕服飾大幣と云三絃の書とり組の歌に京では一條やなぎやがむすめよつわり帯をた

すきにかけて此歌は文祿慶長帶地のは凡金幅二尺五寸を四ッ割として見れば巾三寸許の

帶也